

もっと!

Motto! JA Hiroshima

JAひろしま

2024
11
No.020

特集

食と農、地域を支える

JAひろしま青壮年連盟・

JAひろしま女性部

・

CONTENTS もくじ

- | | | | |
|---|---|----|-------------------------------------|
| 2 | 特集 食と農、地域を支える
JAひろしま青壮年連盟・JAひろしま女性部 | 10 | ここまるが行く!
一本郷中央支店・千代田支店・マロンの里交流館— |
| 4 | 輝く農業人 | 12 | 健康ひろば |
| 6 | JAひろしまトピックス | 13 | Information JAひろしまからのお知らせ |
| 8 | イチオシ!トピックス
暮らしのヒント | 14 | みなさまからのお便りBOX
・クロスワードパズル |
| 9 | Oh! 農 Our High School
—広島県立庄原実業高等学校— | 16 | 今月のイ・チ・オ・シ レシピ |

JAひろしま青壮年連盟

JAを拠り所として、地域農業の振興や地域活性化に取り組む農業者の組織です。地区別に9地区本部に分かれ、現在385人が食農教育やグリーンツーリズム、特産品開発、商工会や企業などと連携した活動などに取り組んでいます。

活動紹介

消費者や次世代との交流・グリーンツーリズム

消費者や次世代の若者に、農作業や農家の生活を体験してもらうことで、農業や地域、食への理解を深めてもらっています。



特産品や加工品開発

食べきりサイズのミニハクサイ「こまい菜」のブランド化、地元商工会や企業などと連携した加工品造りに取り組んでいます。



農産物のPR・国産への理解醸成

JA農業祭や各地のイベントに出店し、消費者に地産地消と消費拡大、農業と青壮年連盟の理解促進を図っています。



その他にも…

園児や児童に食農教育、災害復興支援、政策集の作成、盟友との交流会



一番の魅力は、志が同じ盟友や関係する団体・企業など、多くの人とつながれることです。盟友とは、農業技術や経営について話もでき、新たな発想が生まれることもあります。

委員長 山根 匡彦

みなさんは「JA青壮年連盟」「JA女性部」をご存知でしょうか。「聞いたことはあるけれどどういう組織か分からない…」「興味のある活動をしているけど、参加方法が分からない…」という方もいらっしゃると思います。

今月号では、JA青壮年連盟とJA女性部の取り組み、活動についてご紹介いたします。

ぜひ、私たちと一緒に活動しましょう。

食と農、地域を支える JAひろしま青壮年連盟・JAひろしま女性部

意見交換会・勉強会

農業問題や農政などを学びながら、新たな活動に取り組んでいます。行政や国会議員などにも政策提言活動を行ないます。



体操・健康管理

JA介護予防運動や筋力トレーニング、エクササイズなどで体を動かしています。グラウンドゴルフなどのスポーツ大会なども開催しています。



地区を超えた交流会

広域JAならではの地区を超えた交流で、新たな発見と仲間づくりができます。



ここが魅力!!

活動を通じて、多くの学びがあり、貴重な経験ができます。同じ目標を持つ部員同士が交流することで、新たな仲間ができます。部員と地域が輝く組織、活動を心がけています。

部長 沖野 由香



JAひろしま女性部

JAを拠り所として、食と農や暮らしなどに関心のある女性が集まって主体的に活動する組合員の組織です。地区別に9地区本部に分かれ、現在7509人が年間を通じて、料理教室や体操教室など趣味を生かした活動、農産物販売・加工品の製造販売、地域貢献活動に取り組み、楽しく元気に活動しています。

活動紹介

料理教室

季節の食材、地元の農畜産物などを使って、『家の光』などのレシピを参考に、栄養バランスのとれた料理を作っています。お菓子作りにも挑戦しています。



視察研修・親睦旅行

食と農、環境、防災減災などを学ぶため、視察を行なっています。部員同士の親睦も深まります。



ボランティア・地域社会への貢献

ペットボトルキャップを回収して、発展途上国の子どもにワクチンを寄付する「エコキャップ運動」や児童にお手玉やあや取りなどを教える「昔遊びの会」など、地域や社会に貢献しています。

その他にも…

スマートフォン教室、野菜栽培講習会、手芸教室、寄せ植えやフラワーアレンジメント、食農教育

世代別の部会も

JAひろしま女性部光年部会

仲間と楽しみながら、明るく元気に活動しています。誰もが参加しやすい活動に取り組んでいます。

JAひろしま女性部フレッシュミズ部会

食と農業に関心のある若い世代が集まって作った組織です。農業をしている女性はもちろん、農業をしていない女性も参加しています。



第19回

庄原市東城町
「米」

ふじもと さとし
藤本 聡さん(46歳)

ほっとTime
・料理・DIY

ぐっとWord
・一粒万笑(いちりゅうまんしょう)
一粒のお米から万の(全ての人に)笑顔を



消費者と一緒に
農業・農地を守りたい



従業員と作業の打ち合わせ



アイガモ農法で栽培する水稲

庄原市東城町で水稲を中心に47haを栽培する藤本聡さん(46)は、もみ殻燻炭や牛ふんなどを使った自家製肥料で食味と収量を向上させながら、アイガモ農法などの環境に配慮した米作りを実践します。年2回の消費者との交流会で、農業や地域の魅力を発信。2024年産からは、農水省の「みどりの食料システム」に基づく「みえるらべる」で、生物多様性保全と温室効果ガス削減の周知を始めた。

リッド型で管理。JA全農ひろしまやJAひろしまなどと、自然界にマイクロプラスチックを排出する恐れがある樹脂被覆肥料の代替資材の実証などにも積極的に取り組みます。消費者の理解を得るために、敷さんと近隣農家が始めた田植え交流と収穫感謝祭。想いを継ぎ、イベントや米作りをまとめたDVD、毎月発行する「あいがも屋通信」で、約7割のリピーターを獲得しています。年間500人程が集う交流会で、自然環境の大切さや栽培方法を訴えます。

藤本さんは、県立西条農業高校と県立農業技術大学校で農業や経営を学び、20歳で就農しました。2009年に父親の勲さん(77)から経営を継承し、(株)藤本農園を設立。現在、社員7人とパート3人で「コシヒカリ」「あきさかり」などを生産しています。米作りの鍵を握るのが、もみ殻燻炭と牛糞堆肥を1対1の割合で混ぜる自家製肥料です。土壌診断を基に10a当たり500kgから1tを投入して、土壌を改良。もみ殻に含まれるケイ酸は米のタンパク含有量を減らし、食味向上が期待できます。アイガモ農法は、約6haに450羽を飼養して無農薬で栽培します。2024年から自動抑草ロボット「アイガモロボット」を導入し、ハイブ

環境に配慮する米作りを消費者に一層認知してもらおうと、環境負担の軽減を可視化する「みえるらべる」を導入。アイガモ栽培は、生物多様性保全と温室効果ガス削減でそれ



毎月発行する「あいがも屋通信」



「アイガモ農法米」
田んぼにアイガモを放して、雑草や農業害虫を食わせて駆除し、農薬や化学肥料を使わずに栽培するお米です。



生物多様性保全などの取り組みを表す「みえるらべる」

ぞれ最高位の三ツ星を取得しました。聡さんは「若い人を育てながら、安全・安心な米作りを次世代に引き継ぐ。消費者と一緒に農業・農地を守りたい」と思いを込めます。



稲刈りでサンフレ応援 応援米でチームアシスト

お米を通じてサンフレ広島を応援しようと、(株)フレスタとJA全農ひろしま、JAひろしまは9月7日、安芸高田市で稲刈り体験会を開きました。(株)フレスタで販売する「サンフレ応援米」などの精米商品を購入して、応募した人の中から選ばれた親子31人が参加しました。

稲刈りは、農事組合法人えーのの約10aの田んぼで実施。チームアンバサダーの森崎浩司さんとサンフレ広島のユニホームやグッズを身に着けた参加者は、法人役員やJA職員らと応援米の原料となる「あきさかり」を刈り取りました。

森崎さんは「応援米を知ってもらいたい。多くの人に食べてもらい、チームにエールを送ってほしい」と話しました。



▲森崎アンバサダーと「あきさかり」を刈り取る参加者

人気料理家が魅力発信 JAふれあい市安芸津店でも撮影



▲ふれあい市安芸津店で撮影する長谷川あかりさん

東広島市は、日本酒や特産品のPRに期間限定で、料理家の長谷川あかりさんを起用しました。インスタグラムやウェブ媒体などで発信し、若年層を中心に魅力をアピール。酒やブランド農畜産物の消費拡大や観光客誘致で地域経済の活性化につなげていきます。

9月13日には、JAふれあい市安芸津店で長谷川さんの買い物風景や店内外観を撮影しました。ウェブサイトで、ミネラル豊富な赤土で作る特産「赤馬鈴薯」やレモンなどの紹介を予定しています。

同店舗は2022年12月にオープンし、農産物や惣菜、ジェラートなどを取り扱います。瀬戸内海を一望できるテラスが有名です。

多様な催し「敬老週間」 利用者の健康・長寿祝う

庄原市のJA通所介護事業所「デイサービスセンターひまわり」は利用者や家族が地域住民らと交流を深めながら、楽しい時間を過ごしてもらおうと季節ごとに行事を企画しています。9月中旬の6日間は「敬老の日」に合わせ、利用者の長寿と健康を祝う「敬老週間」を企画し、好評でした。

JA職員によるバルーンアートや、ひまわり職員のグループ歌謡ショー、尺八演奏、地域住民によるお茶会などの催しを行ないました。ひまわり大運動会2024では、玉入れとわら縄作りで競争。日頃の感謝と長寿に、手作りのお祝い弁当も用意しました。



利用者は「わら縄作りは昔を思い出した。楽しい催しが多かった」と笑顔を見せました。

▲ひまわり大運動会2024でわら縄を作る利用者ら

実りを実感 稲刈り体験 呉市立昭和南小5年生



▲刈り取った稲をはぜ干す児童

JA呉地域管内の呉市立昭和南小学校5年生18人は9月30日、呉市郷原町で水稻を栽培する中谷信雄さんの田んぼ3.5aで「ヒノヒカリ」の収穫を体験しました。

この体験学習は、同市が食農教育の一環で田植えから収穫までを一貫して取り組んでいます。5月中旬に田植え、8月下旬には稲を観察するなど、地元の生産者とJAも協力しています。

児童は市職員に鎌の使い方と稲の刈り取り方を教わり、生産者やJA職員らに手伝ってもらいながら2人1組で作業しました。その後、実際にコンバインへ乗り込み、手刈りと機械の差を実感しました。

中谷さんは「貴重な体験をしてもらえたと思う。自分たちが食べる米にどれだけ手が掛かっているのかを知り、おいしく食べてほしい」と話しました。

レシピ考案・農産物PR 広島国際大学医療栄養学科2年生

呉市の広島国際大学健康科学部医療栄養学科は、県産の農畜産物のPR活動に取り組んでいます。生産者と交流して知識を深め、レシピを考案。イベントの出展やSNSなどを活用した情報発信で広くアピールし、地産地消を促します。

同大学は、2016年から地元農産物を使ったレシピ開発に取り組んでいます。レシピ開発には地元のJA呉地域などが協力し、呉地域管内の特産品を使ってきました。JAが合併して初めて呉地域管外の広島中央地域で特産の「大和白竜レンコン」を、食育テーマのレシピで使うことにしました。

レンコンは歯ごたえがあり、子どものそしゃく回数向上に期待できることに着目。「レンコンかむかむカレー〜カレーは飲み物じゃない〜」をコンセプトに、イカやタコなど噛み応えがある食材も使ってドライカレーにします。

10月3日には、2年生3人が三原市大和町でレンコン65aを栽培する金原真生さんの水田を訪れ、収穫を直前に控えた圃場を見学しました。

後藤理沙さんは「金原さんとの交流で生産者の大変さを知った。多くの人にレンコンのおいしさを広めたい」と話しました。



▲金原さん(左)の説明を受けながらレンコンの圃場を見学する大学生

特産「ピオーネ」広めたい 生産者らの指導で関心高まる



▲育てたピオーネを収穫する児童ら

三次市立田幸小学校の3、4年生14人は、同市特産のブドウ「ピオーネ」を授業に取り入れ、熱心に学んでいます。大田幸町の上井田果樹組合の生産者らが協力。生産から販売まで一貫した学習

で、地域の良さや産業、「食」への関心を高め、「田幸のぶどう広め隊」としてPR活動を続けています。

児童は4月に、同組合の園地を見学して、歴史や栽培方法などを聞きました。生産者らと一緒に校内で「ピオーネ」3本の芽かきやジベレリン処理、摘心などに汗を流しました。

イベントでは、独自のキャラクターやラベル、のぼり旗などを作成し、スムージーの原料を提供してPR。9月18、19日には、合計30kgを販売し、大変好評でした。

極早生ミカン初選果

尾道市瀬戸田町のJAせとだ選果場で10月4日、極早生ミカンの選果が始まりました。JA三原地域営農経済センター管内では約27haで栽培し、約260tの出荷を見込んでいます。

シーズン一番手の極早生ミカンは、緑と黄色の鮮やかな果皮と爽やかな香りなどが特徴。今年は夏場の好天で糖度が上がり、程良い酸味とのバランスがとれた良質な仕上がりとなりました。

選果場では手作業で傷果などを取り除いた後、光センサーで糖度と酸度を測り、等級・階級別に箱詰めします。

JAせとだ柑橘事務所の村上奈美代所長は「今年は糖度が高く味も良い。自信を持って出荷するのでぜひ皆さんに食べていただきたい」とPRしました。



▶丁寧に選果される極早生ミカン

安定した電力供給のため、きれいに管理

JA佐伯中央地域管内では、発電所の安定した電力供給のため、取水口、水路、発電所回りの草刈り、石の除去掃除を行ないました。

吉和発電所と所山発電所の2つの小水力発電所を所有している同地域では、台風の本格到来を前に水路点検もかねて毎年職員が汗を流しています。

JAの小水力発電所は、環境に配慮したクリーンエネルギーとして、地域の電力供給に貢献しています。



▲導水路の草刈りをする職員

J Aは、「持続可能な農業の実現」「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」「J A組織の基盤強化」に向けて、取り組みを進めています。このコーナーでは、J Aが実践している事業や取り組みから「イチゴピック」を紹介します。

米集荷へ「ライスプランナー」選任 生産提案から契約取引まで

J Aは、主食用米の集荷率向上による有利販売に、今年度から「ライスプランナー」を選任しました。大型農家や法人などを担当する職員を中心に9人が、地域を超えて連携を強化。米の契約取引や生産者と実需者を結び米作り、生産から販売まで一貫したパッケージの提案などで、稲作農家の所得増大を目指します。

県内有数の稲作地域の東広島市や安芸高田市、三次市、庄原市などを管轄するJ A。2020年の稲の作付け面積は県内の約8割を占めます。2023年産は、日本穀物検定協会で3年連続特Aを獲得した「恋の予感」や県のオリジナル品種「あきろまん」など、約3万1000tを集荷しました。

ライスプランナーは、各地域営農経済センターから1人ずつ任命しました。営農指導や米穀担当、共同乾燥調製施設など現場での経験が豊富な30、40代の若手職員が中心です。

これまで、グループで集荷の取り組みや課題、改善策などを討議。新品種の導入試験や省力化につながる栽培技術、新たな肥料や農薬などの資材について共有しました。今後は、ミネラルを豊富に含む資材などで資源循環米などの試験栽培も予定しています。



試験栽培する水稻の生育を確認する「ライスプランナー」ら



暮らしのヒント 知ることは防犯の第一歩！ 特殊詐欺の手口と対策

呉警察署 生活安全課長 高田秀則

「私はだまされない」

だれもがそう思って生活しているとありますが、特殊詐欺の犯人はみなさんの近くまで忍び寄ってきています。

例えば、犯人が、地元の病院を装って自宅に「あなたのクレジットカードが病院で悪用されています。〇〇警察から電話があるので、電話に出てください」と電話。続けざまに警察を名乗る者から「クレジットカードを使えないようにするために、キャッシュカードを預かる必要がある。自宅に警察官が受け取りに行くのでキャッシュカードを封筒に入れて準備しておいてほしい。暗証番号も教えてください」と電話。自宅に来た犯人にキャッシュカードを渡してしまつ。犯人はATMで現金を引き出し、お金を奪う。これは「**預貯金詐欺**」という特殊詐欺の手口の一つで、自宅まで犯人が来ます。他にも、市役所を装い「医療費の還付がある。今日が受け取り期限」と電話があり、近くのATMまで誘導され、犯人の指示に従ってATMの画面を操作、気が付いたら振込上限ギリギリのお金が犯人側の口座

に振り込まれていた。これも「**還付金詐欺**」という特殊詐欺の一つです。金融機関、病院、市役所、警察等の活動は、みなさんからの信用と信頼があつて成り立つものですが、犯人は、詐欺を行なうためにみなさんのその良心を弄んで、大切な財産を奪っていきます。

犯人は人をだますプロです。話し続けられたらあなたもだまされます。被害を防ぐにはまず手口を知ること、そして対策。特殊詐欺被害の入口は、自宅の固定電話や携帯電話です。対策として

- ・自宅の固定電話を常時留守番電話にする
- ・他人にキャッシュカードを渡さない
- ・知らない番号には出ない
- ・折り返し自分で調べた行政機関等の電話番号に電話をかけて確認する
- ・非通知着信拒否設定をする

などしていただき、不審な電話がかかってきたら一人で判断せず、地元の警察署、交番、駐在所に相談して被害に遭わないようにしていただきたいと思っています。

Oh! 農 High School

日本学校農業クラブ連盟に加入する、西条農業高校、吉田高校、庄原実業高校では、将来プロフェッショナルとして活躍する人材育成を目指し、特色ある高校として専門教育に力を入れています。農業に関わる幅広い産業に対する知識や技術の習得に努めている高校の特色ある取り組みについて紹介します。



英国チェルシーフラワーショー参加 庭造り見せ方に感化

県立庄原実業高校の筒井詩喜さん(18)は、世界で最も権威があるとされる英国王立園芸協会の「チェルシーフラワーショー」に参加しました。国際的な庭園デザイナーの一員として、次点となるシルバーギルトの獲得に貢献。貴重な経験や知識を課題研究の野菜ブーケなどに生かそうと奮闘しています。

きっかけは、2012年から庄原市のふるさと大使を務める石原さんと生徒の公開対談です。花や地域について意見交換し、石原さんが生徒1人をチームスタッフとして「チェルシーフラワーショー」に参加することを提案。

筒井さんは海外を不安に思う家族を説得し、校内選考で選ばれました。

20人ほどのスタッフと、約2週間120㎡の庭園造りに励みました。石原さんや海外の職人からも指導を受け、松の剪定や多肉植物の装飾などを担いました。花市場への仕入れ、植物園なども見学して、異国の花文化に触れました。

庄原産野菜の知名度を一層高めようとアスパラガスやトマトなどの野菜とエディブルフラワーを使ったブーケの研究を進める筒井さんは、「細部にまでこだわ庭造りの見せ方をブーケにも生かしたい」と笑顔で話します。

輝く農高生

〔広島県立庄原実業高等学校〕

農業に興味を持ったきっかけは？

自然豊かな地域で育ち、環境や環境保全に興味を持つようになりました。オープンスクールやパンフレットで環境工学科に「環境保全類型」があること知り、専門的に学びたいと思いました。

農業高校のここが好き

実習や課題解決学習などの授業が多いことです。先生に教えていただき、測量器具も3分ぐらいでスムーズに準備できるようになりました。

頑張っていることは？

これまでに、パソコン関連や危険物取扱者などの資格を取得しました。在学中の一つでも多く、資格の取得や検定に合格できるように挑戦していきたいです。

農業高校を選んだ理由は？

庄原実業高校に通っていた兄から話を聞き、学園祭などで学校に行き興味を持ちました。小学5年生の時に、実業生と一緒に田植えや稲刈りしたこともきっかけです。

授業で印象に残っていることは？

学校の実習林で、備北森林組合の方に教わり、森や木を管理したことです。立木の測樹や小型機械の実習など、校内では学ぶことのできない貴重な体験でした。

頑張っていることは？

4人で、近年問題となっている放棄竹林の研究をしています。伐採した竹で、水質改善や肥料など、環境や地域に循環する活用方法を検証しています。



環境工学科 3年
藤原 疾風さん
好きな農産物
鶏肉



環境工学科 2年
溝内 未咲さん
好きな農産物
イチゴ、メロン



ここまるが管内をめぐって集めた話題をお届けします。

今日は何を買ったの?

毎年10月頃、栗を求めて来ています。採れたての地元産の栗はやはり味がひと味もふた味も違いますね!大粒なので、栗ご飯や渋皮煮を作って楽しもうと思います!



利用者さん

産直Watch

今月は
マロンの里
交流館

にやって来たよ



大竹市栗谷町大栗林195-12
TEL.0827-55-0055
【営業時間】9:00~17:00
【定休日】毎週月曜日 ※月曜日が祝日等の場合は翌営業日

昔から栗を多く栽培し、栗に縁が深いことから名付けられたよ!新鮮な農産物はもちろん、加工品など、ここでしか買えない特産品がたくさん並んでいるよ!産直市以外にも交流施設や加工施設、レストランがあって、まさに地域の「交流館」になっているんだ!



生産者さん



出荷しているものを教えて!

「生七味」などの瓶物や、菊芋の加工品、切り干し大根、原木シイタケなどを出荷しています!有機栽培で原料の生産から加工、販売まで一貫した生産にこだわっています。健康にいい菊芋や鍋の季節にピッタリの「生七味」をぜひお手にとってみてくださいね!

「マロンの里交流館」の魅力を教えて!

新鮮な野菜や地元ならではの特産品がたくさんあります!農産物はどれもものがよく、美味しいですよ!今日はシイタケをたくさん買ったので、近所の人にも配ろうと思っています。妻にシイタケで作ってもらった、我が家の今日の晩御飯も楽しみです。



利用者さん

オススメ!

「和栗のテリーヌ」

くり魔女グループのみなさんが手作りしている逸品で、和栗ペーストと地元産栗の渋皮煮を贅沢に使用した絶品の焼き菓子です!リピーターも多く、市のふるさと納税の返礼品にも選ばれています。

マロンの里交流館
中川晴雄 館長



地域の魅力は?

支店管内には広島空港があります。近くの公園では飛行機の離着陸が間近で見られ、休日は多くの家族連れでにぎわいます。また、歴史と自然が融合した魅力あふれる街で、戦国武将の小早川隆景の居城として知られる高山城跡や新高山城跡が有名です。空港の側にある三景園では、四季折々の美しい風景を楽しめます。



ゆみどり たかふみ
弓取 隆文 支店長

魅力発見
支店
interview

店舗の雰囲気や取り組んでいることは?

本郷中央支店は、個性豊かな職員がそれぞれの強みを活かし、チームワークを大切にしながら活気あふれる職場を築いています。また、地域組合員・利用者との交流の場として、毎年グラウンドゴルフ大会やゲートボール大会を開き、地域の恒例行事として多くの方に参加いただいています。



本郷中央支店

三原市下北方1丁目1-12
TEL:0848-86-2514
FAX:0848-86-0980

地域や支店の魅力は?

千代田地区は、田園風景が広がる中山間地域で、冬には積雪が50cmを超えることもあります。また、「コシヒカリ」や「あきろまん」など米の栽培が盛んです。店舗では、「親近感・信頼感のある地域に根ざした支店を目指す」を目標に、組合員・利用者の立場に立った対応、親切丁寧な対応、職員間の報連相と協力、きれいな店舗づくりを日々心掛け、職員全員で対応しています。



おくだ ともゆき
奥田 朋幸 支店長

支店協同活動で取り組んでいることは?

毎年4月に支店駐車場で野菜苗の特売会「グリーンフェスタ」を開き、多くの来店者でにぎわいます。また、支店管内の地域イベントや祭りに輪投げや射的を展覧・参加し、地域の方々に親しみをもってもらえる店舗づくりを目指しています。



千代田支店

山県郡北広島町有田532-1
TEL:0826-72-2211
FAX:0826-72-6121

同じ安芸地域の女性部と青壮年連盟が
交流会を開催し、親睦を深めました!



JA女性部・青壮年連盟安芸地区本部交流会

「元気な心の特効薬」をテーマに
愉快なお話や歌で大盛り上がりでした!



三原西支店ふれあい委員会

お笑いトークショー開催!

仲伏英雄さんの田んぼで
稲刈りを体験しました。



東広島市立三永小学校

稲刈り体験

みんなで育てた「はぶ草」を
収穫しました!



安芸高田市立向原小学校3年生

ここまるが取材中に会った
『推し』な人や物を紹介します!
ここまるの
推しフォト!



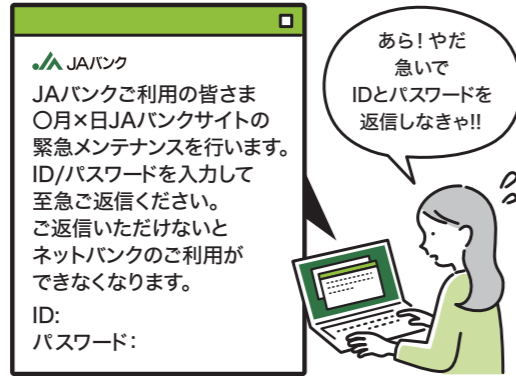
みんな
いい笑顔!

JAバンクを装ったフィッシングメールにご注意ください!

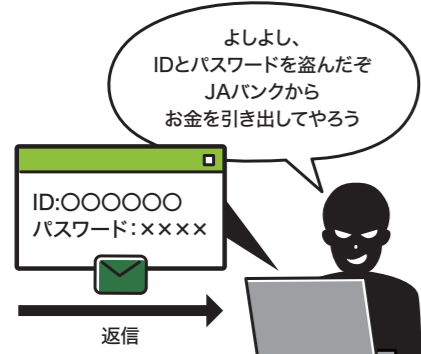
1 JAバンクを装ったメールがくる



2 IDとパスワードを伺うメールが届く



3 IDとパスワードを返信してしまい知らない人に情報を盗まれてしまう



4 盗まれたIDとパスワードを悪用されてしまう



ポイント

ID・口座番号・パスワード等は絶対に入力しない!

フィッシングメールなどに記載されているURLにはアクセスしない!

<要注意>

特にワンタイムパスワードを漏洩すると、犯人側で送金が可能となり、**貯金残高の全額を不正送金されるリスクがあります。**

フィッシングメールの被害に遭われたと思ったら…
緊急停止を実施してください。

JAネットバンク ヘルプデスク
0120-058-098

—地域農業を元気に—
営農技術や流通、JAの情報満載

購読料 1カ月 (税込み) 紙版 3,100円 ●購読のお申し込みは JAへ 電子版 2,403円



理事会報告

令和6年度 第7回 開催日時:9月30日13:00から

協議事項

- 第1号議案 第1四半期監事監査回答書について **【承認】**
- 第2号議案 令和6年度「取引のリスク評価書」の定例改正について **【承認】**
- 第3号議案 信用事業方法書の一部変更について **【承認】**
- 第4号議案 大口融資について **【承認】**
- 第5号議案 不適切な共済契約の事案にかかる「報告徴求命令」の取り扱いについて **【承認】**

報告事項

- 1 体制整備モニタリングについて
- 2 大口信用供与先の経営状況について
- 3 継続的な利益相反取引に関する報告について
- 4 理事会の決議事項の処理状況について (大口融資)
- 5 組合員の加入及び脱退の状況報告について
- 6 事業実績報告について

ひろしま農業協同組合 本店 TEL.082-422-9595 | 休日・夜間に自動車事故が発生した場合 JA共済事故受け付けセンター ☎0120-258-931 | キャッシュカード・通帳の紛失・盗難の場合 JAバンク広島ATMお客様センター ☎0120-577-931 | 相談、苦情等の窓口 本店リスク管理部 TEL.082-422-6168

組合員資格の変更等について 相続の発生や、転居等により組合員資格に変更があった場合は、JAへの届出をお願いいたします。

健康ひろば

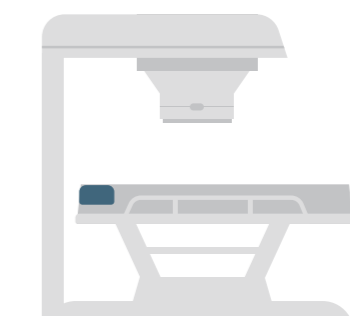
放射線治療機が新しくなりました!!

JA広島総合病院 放射線治療科
診療放射線技師 海老谷 京子

現在、国民の2人に1人が『がん』と診断される時代です。がんの罹患数は2010年頃まで増加の一途を辿っていましたが、現在では横ばい状態です。その反面、死亡数は1990年代半ばをピークに減少してきています。これは、検診による早期発見・早期治療が進んできたことや、がん治療の3本柱の手術・薬物療法・放射線治療が大きく進歩してきた結果に他ならないと言えます。

当院では1985年10月に放射線治療を開始して以来、2001年4月に2代目に、そしてこの度2024年9月に3代目の放射線治療装置(リニアック)へ移行して7,500人余りの患者さんの治療を行ってきました。先日まで使用していた2代目のリニアックは、当時の最先端装置でしたので、強度変調放射線治療(IMRT)といわれる高精度放射線治療を広島県内でも早い時期から開始し、23年5カ月と長きに渡って高精度放射線治療を継続してきました。しかしその間にも技術開発が進み、さらに安全に高精度の治療が行なえる装置が登場し、当院でも今まで以上に高精度な治療を目標に更新となりました。

新治療機では、新たに頭頸部のIMRTや複数ある脳の小さな病巣に対して行なうピンポイント治療も開始する予定です。また、今までは息止めでしか行なえなかった肺の病巣のピンポイント治療も呼吸に合わせて行なうことが可能となりましたので、今まで他院へ紹介していた患者さんも当院での治療が可能となります。しかしこれらを開始するには、医師が立てた治療計画の線量が予定通り照射出来るのか等を事前に検証する必要がありますが、私たち診療放射線技師がそれらの確認を行ない、最後まで責任をもって治療を行なっていきます。放射線での治療の適応などのご相談は、当院放射線治療科にご依頼ください。



JA尾道総合病院
尾道市平原一丁目10-23
TEL.0848-22-8111



JA吉田総合病院
安芸高田市吉田町吉田3666
TEL.0826-42-0636



JA広島総合病院
廿日市市地御前一丁目3-3
TEL.0829-36-3111



各病院の外来診療予定は二次元コードよりご確認ください。





握ったさつまいもが
ハートでした♡
三次市 N・Yさん



ハつ子 さつまいも
東広島市 Y・Tさん

やっど秋の気配が…
嬉しい😊
安芸郡 H・Kさん



やばいよ やばいよ 抜け
なくなっちゃったぜ by 冬瓜
呉市 U・Aさん

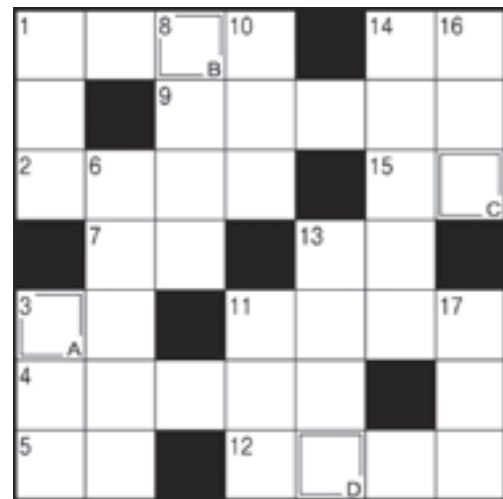
9月号で「ますかけ線」についてのお便りを見ました。私も両手にますかけ線があります！
三次市 K・Tさん



クロスワードパズル

(出題/ニコリ)

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



※答えは12月号に掲載します。

今月のプレゼント 正解者の中から抽選で20名様に
三矢えびす茶をプレゼント!!
豊かな香りと深い味わいが特徴のはぶ草のお茶です。飲んだ人が幸せな「えびす顔になる」ところから「えびす茶」と呼ばれるようになりました。



ヨコワザ

- 11月23日は勤労——の日。国民の祝日です
- 灰皿にたまります
- 『——の精神』はモンテスキューの著書です
- 広島県の紅葉の名所のひとつ。世界遺産の神社があります
- 焼き鳥を食べると残るもの
- 金融——、—— 一髪
- そば屋や居酒屋の入口にかけられているもの
- ギンナンがなる木
- 「九里よりうまい十三里」と売りに来るもの
- 茶わんと反対の手で持ちます
- 3の3——は9です
- クリの実を守るトゲトゲ

ヨコワザ

- 「鳥」より一画少ない鳥
- 園に子どもを迎えに行った
- お父さんそっくり！ まるで——ね
- 料理店のメニュー表をこう呼ぶことも
- 美空ひばりのヒット曲。「柔」と書きます
- 患者を診ます
- 頭にキュッと締めるもの
- ジャガイモのことです
- 応報、身から出たさびだね
- 漢字で書くと雲母。きららともいう鉱物です

応募締切

12月5日(木)
※当日消印有効



10月号の答え
「スポーツノヒ」

応募方法

はがきまたはインターネットより、パズルの答え、住所、氏名(ペンネームも可)、年齢、電話番号と写真やイラスト、テーマに沿った話題や、身近で起きた出来事などを添えてご応募ください。

〒739-0015 東広島市西条栄町10-35
JAひろしま 総務部広報課「クロスワードパズル」係

https://jahiroshima.or.jp/8-contact
JAひろしまホームページのお問い合わせページよりご応募ください。

※投稿に際して取得した個人情報は承諾なく第三者に提供しません。※投稿は紙面の都合上、すべて掲載できません。ご了承ください。※プレゼントの当選者発表は発送をもってかえさせていただきます。

今月のテーマ

おすすめの冬ごもり

いただいたお便りは
1月号に掲載します



◇夏の異常な暑さに負け、とつとつ自走式の草刈機を買ってしまいました。が、草刈作業が楽になって良かったです。(呉市 Y・Mさん)

●果たして秋は来るのか…と心配するほど今年も残暑が続きましたね。体調にお気をつけて作業してください。(安芸郡 かべっこさん)

◇母と一緒に住むようになり、サボテンの花がたくさん咲くようになりました。母の毎日のお世話にサボテンが応えているようです。(山口市 自由をどう過ごすか悩む主婦さん)

●健康や体型維持でのジム通い、とっても素敵です。毎日ジムに通っている私の母いわく、ヨガが一番痩せるそうです！(笑)

◇9月17日夜、中秋の名月見れました。(東広島市 H・Yさん)

●天気も良く、さぞ綺麗なお月様が見えたのではないのでしょうか。私はバタバタしていて見られませんでした。(山口市 自由をどう過ごすか悩む主婦さん)

◇お米が無いと騒いでおられました。新米が出てきてほっとしています。今年はお天気も良かったので果物も美味しく頂いています。(庄原市 O・Cさん)

●令和の米騒動でスーパーや産直市からお米が消え、改めてお米の大切さを痛感しましたよ。毎日農作業をされている農家のみなさまに感謝の気持ちを込めて、県産の農畜産物を食べて応援しましょう！

◇自宅で取れた、イチジクをジャムにしてみました。私にとっては初めての試みでしたが、思ったより簡単に美味しく作ることが出来ました。また、沢山取れた秋の味覚でジャム作りに挑戦したいと思っています。(三次市 T・Aさん)

●自分で栽培したイチジクは、美味しさ倍増ですよ。おいしいジャムを作るコツやポイントを教えてください。(三次市 T・Aさん)

みなさまからの
お便りBOX

9月号の応募いただきましたお便りの総数は244件でした。たくさんのお便りありがとうございました。

◇「ごんぎつね」最初に読んだ時の事を今でも忘れられないくらい子ども心に衝撃的でした。ごんが可哀想で何回読んでも泣ける一冊です。読めば読む程色々考えさせられる本だと思います。ごんは本当に死んだのか？実は助かって一緒に暮らしたのか(笑) (東広島市 Y・Kさん)

●小学校の国語の教科書に載っていたのを思い出しました。「ごん」の優しさが心に染みますよ。(山口市 自由をどう過ごすか悩む主婦さん)

◇今年連載30周年で、すでに105巻到達という名探偵コナンです。9月のあたまに記念展に行きました。会場では原画など見れて…一人で「ごんごんごん、ニヤニヤ」しながら悦に入っていました。(三次市 S・Rさん)

●子どもから大人まで大人気のキャラクターですよ。事件が起きるのは少し怖いですが、一度あの世界に入ってみたくなくとも思います！

◇私の推しの一冊は、いつも野菜を作ったからなくなると決まって開くのは自分で今まで書いてきたノートです。(庄原市 しの母さん)

●すばらしいです!! 自分だけの特別な一冊「虎の巻」ですね。(山口市 しの母さん)

◇私の推しは文庫版の短編集です。コーヒーを買って公園のベンチに座ってコーヒーを飲みながら本を読みます。短編なので一話読んで帰るのです。静かで気持ちが落ち着く時間です。(東広島市 D・Sさん)

●リラックスできてとっても優雅なコーヒータイムですね。(山口市 O・Aさん)

◇私の推しの一冊は「チーズはどこへ消えた?」です。シンプルですが、深く心に残る内容でたまに読み返したりします。(呉市 O・Aさん)

●とても興味深くてそそられるタイトル…週末に本屋へ駆け込み、さっそく読んでみます！

◇最近、病院の待ち時間に小説を読んでいます。推理ものが好きでシャーロックホームズを読み始めました。長い待ち時間も一瞬に感じられるようになりました。(廿日市市 T・Yさん)

●色々考察していくのにハマって、読むのが止まらなくなりましたよ。ちなみに私の考察はいつも外れます！(笑)

◇私の推しの一冊は安部公房の「箱男」です。近々、映画の公開も予定されているとか…。どんな映像になるのか興味津々！ (三次市 O・Tさん)

●安部公房さんの代表作ですね。映画公開、楽しみです！

◇雨穴さんの「変な家」めっちゃ面白いです。会話がが多いので読みやすいです。5回読み返しました。(東広島市 N・Mさん)

●本が苦手な方でも読みやすい一冊かもしれませんね。私も読んでみます！

◇89歳ひとり暮らし。金がなくても幸せな日々の作り方。(庄原市 T・Tさん)

●幸せの価値観は人それぞれ。日常で小さな幸せをたくさん見つけてハッピーに過ごしたいですね。(大竹市 M・Kさん)

◇「あいさえオノマトペ」孫を預かる事もあり読み聞かせします。一緒に復唱したり字を描いたり、絵もきれいで言葉のリズムを楽しむ一冊です。(三次市 K・Tさん)



今月の
イ・チ・オ・シ
レシピ

あじさいごはん (黒枝豆ごはん)

材 料(4人分)

お米…………… 3合 塩…………… 小さじ2
黒枝豆(生)… 1カップ強 料理酒…………… 30cc

作 り 方

- ① 米を研ぎ、30分以上水に漬ける。
- ② 通常よりも少し多めの水加減で黒枝豆と塩、料理酒を入れて炊いたら完成。

黒枝豆でごはんがほんのり色づき、
まるであじさい!
黒枝豆のホクホク感が絶品です 🍡



表紙写真 黒枝豆(安芸)

もっと!
JAひろしま

2024
11月号
No.020

編集/ JAひろしま 総務部広報課 発行/ JAひろしま
〒739-0015 広島県東広島市西条栄町10-35 TEL.082-424-1798



ホームページ



Instagram



「地産地消」と「環境」に
配慮したベジタブルイ
ンクを使っています。